

ふるさと納税PR強化事業業務委託プロポーザル審査要領

1 選定方法について

適正な参加表明のあった者（以下「参加者」という。）について、審査委員会評価部会において提案書などの内容を下記の要領で審査し、事業受託候補者を決定する。

なお、1次審査として書面確認を行い、適正な参加表明と認められたものを2次審査の審査対象者とし、本要領の対象とする。

(1) 会場 神崎市役所

(2) 審査対象となる書類

- ・参加表明書及び添付書類
- ・企画提案書及び経費見積書

(3) 審査する内容

事業者の実行性や業務遂行能力及び企画力、見積額などを総合的に審査する。

(4) 審査の方法

参加者から提出された書類及びプレゼンテーションをもとに審査委員会評価部会員が採点及び集計したものを得点とし、最高得点者を委託候補者として選定する。

(5) 選定結果の通知

委託事業者決定後、市ホームページに公表するとともに、参加者全員に文書による通知を行う。

ふるさと納税PR強化事業業務委託 評価基準および審査採点表

採点者氏名 _____

事業者名 _____

No	審査項目	評価項目	詳細	(配点) 80点	
1	業務履行 能力・実績	実施体制	提案内容を確実に遂行でき、個人情報の管理を徹底して行える業務体制、人員、経営状況であるか。	5 3 1	
2		業務実績	提案内容を遂行するために必要な経験、知識、過去の実績があるか。	5 3 1	
3	提案内容	理解度	ふるさと納税制度の理念を理解し、関係法令等の把握、遵守した内容になっているか。	10 6 2	
4			本市の現状認識や、特性、地域性を活かし、仕様書内容を反映し、業務の趣旨及び目的を理解しているか。	10 6 2	
5		効果	ポータルサイトの管理・運営を効果的に行い、返礼品更新等についての提案になっているか。	10 6 2	
6			ふるさと納税のプロモーション（神埼市の魅力発信、認知度向上を含む）についての提案になっているか。	10 6 2	
7			制度に適合した返礼品を企画、開発に関する提案及び問合せ対応体制となっているか。	10 6 2	
8		連携	庁内部署や関係事業者等の多様な機関、団体と連携できる提案となっているか。	10 6 2	
9		独自性	仕様書を満たした上で、本市の特性、地域性、提案者の強みを活かした提案となっているか。	10 6 2	
小 計					
No		審査項目	評価項目	詳細	(配点) 20点
10	見積	見積額			
		※配点（20点）×（参加者のうち最低）÷見積			
小 計					
合 計					